

PC-Doctor Service Center™ データシート

PC-Doctor Service Center は、システムの整合性の確認、サーバー、デスクトップ、ノート PC ハードウェアの問題の切り分け、トラブルシュートを行うため、修理センター、IT 組織、システムビルダなど多くのプロフェッショナルに使用されている診断ツールキットです。Service Center キットには、Windows、DOS、PC と Intel ベース Mac をサポートした Bootable Diagnostics と Android 診断が含まれています。

それぞれのキットは、CD/DVD Test Media、シリアルポート、パラレルポート、オーディオポート、RJ 45ポート用のループバックアダプタ、電源テスタ、リモートディスプレイ付の PCI/mini PCI POST カードとキャリーケースを含んでいます。

What's New?

- 拡張されたチップセットサポート
 - o Intel Skylake, Kaby Lake, Braswell, Bay Trail
 - o AMD Ryzen
- NVMe デバイス テストサポート
- USB 3.1 サポート
- Android 診断のバージョン 7.1.2 (Nougat) サポート
- Android 3D グラフィック テスト
- 拡張されたドライブ消去機能
 - o MMC Secure Erase
 - o SCSI Sanitize Block Erase
 - o SCSI Sanitize Crypto Erase
 - o NVMe Secure Erase
 - o NVMe Advanced Secure Erase
- Bootable Diagnostics OpenGL と Touch Screen テスト
- 追加の MMC SDIO 情報
- BIOS、セキュアブート状態のエニユメレーション
- SMBIOS 3.0 サポート
- SCSI SSD Wear Level テスト
- 生体認証カメラとデジタイザ テスト
- 視線計測テスト
- IPMI テスト
- Bootable Diagnostics のリフレッシュ
- 新しいドライバ、チップセットサポート
- クラウド レポートとオプションのリモート診断用に新しい Service Center Remote に統合

機能

セッション (Sessions)

システム情報、テスト結果、システムスナップショットを自動的に多目的 USB デバイスまたは、Service Center Remote を介し、クラウドに保存:

- データを顧客、システム、その他パラメータで整理
- 選択したセッションにより組織された1つの場所に複数のテスト環境からテスト結果を保存

マイリンク (My Links)

最もよく使用するユーティリティ、テストスクリプト、またはウェブサイトへのショートカットの作成: 最大5つのリンクをメインアプリケーション画面に追加可能

システム スナップショット (System Snapshots)

システム スナップショットは、PC と Mac のシステムインベントリを保存するための次のワンクリックソリューションを提供:

- すべてのハードウェア デバイス
- Windows OS, アンチウィルス, web ブラウザ、Windows スタートアップ プログラム、デバイスドライバ

2つのシステムのスナップショットを比較し、視覚的にすべてのハードウェアとドライバの変更を表示し、顧客の信頼を構築します。

レポート (Reporting)

次のカスタマイズを含め、顧客向けにプロフェッショナルな印刷可能レポートを作成し保存可能:

- 企業情報と企業ロゴを含めたレポートヘッダ
- システム情報: 要約または、詳細ビュー
- 実施テストの結果表示
- PC と Mac 用システムスナップショット比較
- New! 無料の Service Center Remote アカウントを使用してクラウドに印刷レポートの保存と閲覧

パーソナル コンピュータ (PC)

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。500の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pc-doctor.co.jp/sc11/diagnostics.htm>

パーソナル コンピューター(PC) 続き

CPU

チップセットサポート:

- 最新 Intel, AMD チップセットのサポート

CPU/コプロセッサ テスト:

- 命令セット - MMX, SSE, SSE2, SSE3, SSSE3, SSE4.1, SSE4A, SSE4.2, AVX, AVX2
- バッファ、キャッシュ、コマンド、例外、浮動小数点演算ユニット、割り込み、オペレーション、素数生成、レジスタ
- ストレス テスト

メモリ

- 改良されたカバレッジの新しい Windows モジュール
- 拡張メモリ
- 最大カバレッジの17のテストアルゴリズム
- プロテクトモードでのローレベルテスト:
 - 96GB+サポート
 - ネバダ州立リノ大学と共同して行われた研究をもとに実装された5つのテスト・アルゴリズム白書は、下記にてご参照いただけます(英語)。
<http://tinyurl.com/pcdmemory>

ストレージ

サポートコントローラ: PATA, SATA, SCSI, SAS

サポートデバイス:

- ハードディスクドライブ、SSD、SCSI ドライブ、USB HDD、カードリーダー、フロッピードライブ、ZIP ドライブ、NVMe ドライブ
- 光学ドライブ:
 - Blu-ray/BD-R/BD-RE, HD DVD
 - CD-ROM/-R/-RW/+R/+RW
 - DVD-ROM/+R DL/-R DL/+R/-R/RAM/+RW/-RW

利用可能なテスト:

- S.M.A.R.T. ステータス、自己診断テストとログビューワ
- OEM との共同研究を元に開発された指定読み取りテストアルゴリズム: ケーススタディは、下記にてご参照いただけます(英語)。
<http://tinyurl.com/hddcasestudy>
- RAID 構成での個々のドライブテスト

システムボード

サポートチップセット: AMD, ATI, Intel, nVidia, SiS, VIA

利用可能なテスト:

- BIOS Timer, CMOS, CMOS RAM, RTC
- DMA Channels, IRQ Controller, RAM Refresh, SMBus, System Timer
- PCI, PCIe, miniPCI, miniPCIe, PCMCIA, PCMCIA Detection, CardBus
- 8042 keyboard controller
- IEEE1394, USB
- 14個のシリアルポート テスト
- 6個のパラレルポート テスト

マルチメディア

拡張オーディオとビデオ機能を Windows 環境、DOS, Bootable Diagnostics を介し、基本オーディオとビデオ機能を確認します:

- DirectX (DX11サポート) と CUDA ビデオカード、ビデオポート
- 7.1チャンネルオーディオ テスト
- TV チューナー カード
- マルチタッチ スクリーン
- ウェブカメラ
- RealSense 3D カメラ

利用可能な Windows テスト:

- 25個のビデオカード テスト
- 4個の TV チューナーカード テスト
- 3個のタッチスクリーン テスト
- 3個のサウンドカード テスト
- 9個のウェブカメラ テスト
- 2個のディスプレイ テスト
- 1個のビデオポート テスト

利用可能な Bootable Diagnostics/DOS テスト:

- 12個のビデオカード テスト
- 9個のウェブカメラ テスト
- 3個のタッチスクリーン テスト
- 7個のオーディオ テスト
- 1個のディスプレイ テスト

パーソナル コンピュータ(PC) 続き

通信

利用可能なテスト:

- 29個のネットワーク テスト:
 - 有線テスト (10/100/1000Mb/10Gig)
 - ワイヤレス テスト(802.11a/bt/g/n)
- 3個のブルートゥース テスト
- 9個のモデムテスト
- 2個のモバイル ブロードバンド テスト
- 2個の NFC テスト

センサー

- 加速度計
- 環境光センサー
- ジャイロメーター
- 磁気計
- GPS
- 指紋リーダー
- 視線計測
- 生体認証カメラ

その他

- 16個のインタラクティブ テスト
 - Alien FX LED 検証
 - 4個のデジタイザ スタイラス
 - キーボード
 - マウス
 - トラックパッド
 - トラックポイント
 - Lid センサー
 - マイク
 - ジョイスティック
 - プリンタ
 - スタンバイ
 - ハイバネート
 - USB ポート
- 4個のバッテリー テスト
- 4個の IPMI テスト

ドライブ消去

- 2個の NVMe ドライブ消去メソッド
- 消去の進行を保存: 停電はやり直しを意味しません
- MMC セキュア消去
- 3個の SCSI サニタイズ消去メソッド

ドライブ消去 続き

- Bootable Diagnostics の3個の消去メソッド (DODガイドライン5220に準拠)とカスタムメソッドが利用可能
 - 1-pass
 - 3-pass
 - 7-pass
- DOS の2個の消去メソッド (DODガイドライン5220に準拠)
 - Clear - 単一パターン
 - Sanitize - 3パターン + 確認
- 複数ドライブを同時に消去

自動化

ビルドイン コマンドラインオプションとブート機能から下記が実行可能:

- テストスクリプトまたは、個々のテストの実施
- テストログとレポートの保存

システム イベント

デバイスマネージャー、または Windows イベントログで報告される、ドライバがインストールされていないデバイス、アプリケーション / OS クラッシュ (BSOD) などの問題を特定します。Windows のダンプファイルが利用可能な BSOD エントリは、BSODの原因となったデバイスドライバを突き止めるために分析されます。

テスト スクリプト

テスト スクリプトは、再利用のために保存する事ができ、連続または並行して実行するテスト配列です。スクリプト編集機能を使用して、Windows、Bootable Diagnosticsで次のスクリプトの作成が可能です:

- パラレルにテストを実行 - システムに負荷をかけ断続的な問題を特定、テスト時間を短縮
- テストごとに最少時間の設定または、それぞれのテストに回数を指定
- テストパラメータのカスタマイズ: デフォルト値は、精度と速度のバランスをとるために設定

Intel ベース Apple Mac

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。160の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pc-doctor.co.jp/sc11/diagnostics.htm>

Intel ベース Apple Mac 続き

CPU

チップセット サポート:

- 最新 Intel チップセットのサポート

CPU/コプロセッサ テスト:

- 命令セット - MMX, SSE, SSE2, SSE3, SSSE3, SSE4.1, SSE4A, SSE4.2, AVX
- バッファ、キャッシュ、コマンド、例外、浮動小数点演算ユニット、割り込み、オペレーション、素数生成、レジスタ
- ストレス テスト

メモリ

- PC-Doctor で長年使用され証明された同じテスト・アルゴリズム
- 12個のメモリテスト

ストレージ

サポート コントローラ: SATA, SCSI, SAS

サポート デバイス:

- ハードディスクドライブ、SSD、SCSI ドライブ、USB HDD、カードリーダー、フロッピードライブ、ZIP ドライブ、NVMe ドライブ
- 光学ドライブ:
 - Blu-ray/BD-R/BD-RE, HD DVD
 - CD-ROM/-R/-RW/+R/+RW
 - DVD-ROM/+R DL/-R DL/+R/-R/RAM/+RW/-RW

利用可能なテスト:

- S.M.A.R.T. ステータス、自己診断テストとログビューワ
- OEM との共同研究を元に開発された指定読み取りテストアルゴリズム: ケーススタディは、下記にてご参照いただけます(英語)。

<http://tinyurl.com/hddcasestudy>

- 13個のハードドライブ、12個の SSD、3個の SCSI、26個の光学ドライブ、21個のフロッピードライブ、5個の MMC ストレージ、8個のリムーバブルストレージ、2個の NVMe テスト

マルチメディア

- 5個のビデオカード テスト
- 9個のウェブカメラ テスト
- 5個のオーディオ テスト
- 1個のディスプレイ テスト
- 3個のタッチスクリーン テスト

通信

- 16個のネットワーク テスト:
 - 有線テスト(10/100/1000Mb/10Gig)
 - ワイヤレス テスト(802.11a/b/g/n)
- 4個のモデムテスト
- 2個のブルートゥース テスト

その他

- 4個のインタラクティブ テスト
 - キーボード
 - マウス
 - マイク
 - USB ポート
- 2個のバッテリー テスト

ドライブ消去

- Bootable Diagnostics の3個の消去メソッド (DODガイドライン5220に準拠)とカスタムメソッドが利用可能
 - 1-pass
 - 3-pass
 - 7-pass
- 2個の NVMe 消去メソッド
- MMC セキュア消去
- 3個の SCSI サニタイズ消去メソッド
- 複数ドライブを同時に消去

自動化

ビルドインとブート機能から下記が実行可能:

- テストスクリプトまたは、個々のテストの実施
- テストログとレポートの保存

テスト スクリプト

テスト スクリプトは、再利用のために保存する事ができ、連続または並行して実行するテスト配列です。スクリプト編集機能を使用して次のスクリプトの作成が可能です

- パラレルにテストを実行 - システムに負荷をかけ断続的な問題を特定、テスト時間を短縮
- テストごとに最少時間の設定または、それぞれのテストに回数を指定
- テストパラメータのカスタマイズ: デフォルト値は、精度と速度のバランスをとるために設定

Android デバイス

ハードウェアとテスト

次の情報は、キーとなるハードウェアとテストを取り上げています。68の診断の完全リストは、下記をご参照ください:

<http://www.pc-doctor.co.jp/sc11/diagnostics.htm>

サポート デバイス:

- Android バージョン4.1 – 7.1.2
- すべてのフォーム ファクター

CPU

ARM, 64ビット ARM, と Intel x86 をサポート

- 4個の ARM CPU テスト
- 9個の x86 CPU テスト

ストレージ

- 1個の内部ストレージ テスト

メモリ

- PC-Doctor で長年使用され証明された同じテスト アルゴリズムの Android への移植
- 12個のテスト

マルチメディア

- 10点タッチ、アップ、ダウン、サイズすべてをサポートした6個のスクリーン テスト
- 複数カメラをサポートした9つの ウェブカメラ テスト
- 3個のオーディオ テスト
- 1個のビデオテスト

センサー

- 加速度計
- ジャイロスコープ
- 環境光
- 磁気センサー
- 近接
- バイブレーション

通信

- 1個のワイヤレス ネットワーク テスト
- 2個のブルートゥース テスト
- 3個のモバイル接続 テスト
- 2個の GPS テスト
- 2個の NFC テスト

その他

- 3個のバッテリー テスト
- 2個のボタンテスト
- 1個の PCI テスト

ドライブ消去

- Device Factory Reset



追加情報とご購入について

より詳細な情報は、下記をご参照ください:

www.pc-doctor.co.jp

e-mail でのお問い合わせは:

pc-doctor@pc-doctor.co.jp

Founded in 1993, PC-Doctor Inc. is the global leader in reducing PC supplier costs through diagnostic and system information solutions for top PC makers, service centers and IT organizations. Acknowledged by leading PC manufacturers as the de facto standard for diagnostics, our customers load tens of millions of copies of our software on their systems every year.

© 2017 PC-Doctor, Inc. ALL RIGHTS RESERVED. PC-Doctor is a trademark of PC-Doctor, Inc., Reno, NV.